

入奇一君加藤六藏君田邊有榮君ヨリ郡制改正法案ヲ朝  
長慎三君加藤平四郎君鹿島秀磨君小坂善之助君石原半  
右衛門君ヨリ府縣制改正法案ヲ鹿島秀磨君豐田實穎君  
堀部勝四郎君島田三郎君ヨリ府縣制第二十七條修正法  
律案ヲ提出セラレタリ

一 登記法改正案審査特別委員長ニ淺香克孝君、同理事ニ西  
瀉爲藏君、衆議院議員選舉法改正案審査特別委員長ニ新  
井章吾君、同理事ニ基俊良君當選セラレタリ

一 議院法審査特別委員ノ補闕選舉ニ於テ倉田準五郎君當  
選セラレタリ

鈴木昌司君一番ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ先ツ集會及政社法案ノ第二讀會ヲ開ク

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル賣藥規則改正案(濱野昇君提出)ノ第一讀

會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員濱野昇君二番ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

木暮武太夫君一番五十八番反對ノ演說ヲナス

朝長慎三君七番八十八番左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル田畑地價特別修正法案(天春文衛君提出)  
ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス



本案提出議員天春文衛君二百三十九番ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

田邊有榮君三百十番渡邊大藏次官鈴木昌司君七十一番末廣重恭君九十二番

六番ハ反對加藤六藏君五十一番立入奇一君二百番橋本久太郎君二百八十八番

贊成ノ演說ヲ爲ス

石坂專之介君二百七十六番ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

否決

香月恕經君二百十八番反對ノ演說ヲナス

野口駿君九十六番ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

柴原政太郎君三百八十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ

可決

議長ハ直ニ特別委員ノ選舉ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

投票點檢ノ結果左ノ如シ

百四十二點 柴原政太郎君

百三十八點 湯淺治郎君

百三十八點 立入奇一君

百三十六點 竹内綱君

百三十六點 長谷場純孝君

百三十二點 今井磯一郎君

百三十二點 牧野純藏君

百二十七點 美濃部貞亮君

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後七時二十八分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第十四



明治二十四年十二月十二日(土曜日)

午後一時開場

出席政府委員

林 外務次官

白根 内務次官

渡邊 大藏次官

西村 農商務次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 明治七年以後ノ戦役ニ死歿シタル軍人軍屬ノ遺父母及

祖父母扶助ニ關スル法律案(政府提出)ヲ貴族院ヨリ送付セラ

レタリ

一 高梨哲四郎君ヨリ日本銀行發行ノ兌換券ニ關スル質問



ヲ政府ニ提出セラレタリ

一 佐々木善右衛門君ヨリ鳥取縣伯耆國境港特別輸出港法

律案ヲ古莊嘉門君神鞭知常君ヨリ海關稅竝ニ沿海貿易

ニ關スル建議案ヲ島田孝之君ヨリ明治十五年十二月第

七十號布告廢止案ヲ提出セラレタリ

一 議院法改正案審查特別委員長ニ高田早苗君同理事ニ伊

藤大八君當選セラレタリ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル府縣監獄費及府縣監獄建築修繕

費ノ國庫支辨ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ

宣告ス

府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費ノ國庫支辨ニ關スル法律案

審查特別委員長堀部勝四郎君（一三番）ハ審查ノ經過及結果ヲ報告

守野爲五郎君（二番）安田愉逸君（二番）三角田眞平君（七番）八反

對末廣重恭君（二六番）田邊有榮君（三三番）山口千代作君（七七番）ハ贊

成ノ演說ヲナシ白根內務次官ハ原案維持ノ演說ヲナス

加藤平四郎君（二八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ衆議院規則第二百二十七條ニ依リ無名投票ヲ以テ左ノ表

決ヲ取ル旨ヲ告ク

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

投票總數 二百四十六

可トスル者 六十七

否トスル者 百七十九

否決



議長ハ議事日程ニ掲載シタル海關稅法案(安部君提出)ノ第一讀會  
ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員安部井磐根君三百六十八番ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

神鞭知常君二百九番大江卓君二百九番栗原亮一君二百六番ハ贊成ノ演說  
ヲ爲ス

神鞭知常君二百八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

議長ノ指名ヲ以テ特別委員ヲ設ケ本案ノ審査ヲ付託スヘシ  
可決

議長ハ右ノ決議ニ依リ委員選定ノ上次回ニ於テ報告スル旨ヲ  
告ク

議長ハ本日議事日程ニ掲ケタル議事未タ終ラサルモ時已ニ迫

リ新議題ニ移ルノ暇ナカルヘキ旨ヲ告ケ次回ノ議事日程ヲ報

告シテ散會セシム時ニ午後五時三十五分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第十五



衆議院議事錄第二卷第十五

明治二十四年十二月十四日(月曜日)

午後一時開場

出席政府委員

本宿	野田	河津	西村	辻	伊藤	岡澤	渡邊	林
海軍省主計總局長	陸軍省監理局長	遞信次官	農商務次官	文部次官	海軍次官	陸軍次官	大藏次官	外務次官



松本鐵道廳部長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 租稅特別處分法案ヲ政府ヨリ提出シ至急議定ヲ望ム旨  
ノ要求書ヲ送付セラレタリ

一 田邊有榮君高梨哲四郎君山中隣之助君ヨリ外國ニ輸出  
スル物品ニ課スル海關稅免除法律案ヲ佐藤忠望君三浦  
信六君ヨリ會計檢査院法案ヲ提出セラレタリ

一 海關稅法案審查特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

安部井磐根君

神鞭知常君

栗原亮一君

關直彦君

大江卓君

植木枝盛君

青木匡君

石阪昌孝君

河野廣中君

一 田畑地價特別修正法案審查特別委員長ニ長谷場純孝君  
同理事ニ立入奇一君當選セラレタリ

議長ハ田畑地價特別修正法案審查委員長長谷場純孝君ヨリノ  
請求ニ基キ本日會議ニ列席セサルコトヲ同委員ニ許可スルニ  
異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

豫算委員長松田正久君二百四十九番ハ明治二十五年  
度歲入歲出總豫算豫算外國庫ノ負擔ト爲ルヘキ契約ヲ爲ス  
ヲ要スルモノ、及明治二十五年  
度歲入歲出各特別會計豫算ニ關スル審查ノ經過及



結果ヲ報告ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル集會及政社法改正案(伊藤大八君外三名提出)ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ第一條ヲ朗讀セシム

赤川靈巖君三百四十八番ハ原案削除、波多野傳三郎君二百七十八番ハ原案維持ノ演說ヲナス

末松謙澄君五十八番ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

集會及結社法

第一條 此ノ法律ニ於テ政談集會ト稱フルハ何等ノ名義ヲ

以テスルニ拘ラス政治ニ關ル事項ヲ講談論議スル爲公衆ヲ會同スルモノヲ謂フ結社ト稱フルハ專ラ營利商業ヲ目的トスルモノ、外何等ノ名義ヲ以テスルニ拘ラス社員ヲ募集シテ團體ヲ組成スルモノヲ謂フ

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

末松謙澄君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二條ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

佐藤文兵衛君九十五番松本鼎君二百七十八番ハ特別委員ノ修正案ヲ、伊藤

大八君二百七十八番宮崎榮治君七十八番ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

植木枝盛君百八十八番ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第二項中「其屆書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ」ノ十五字ヲ削リテ「但シ警察官署ヨリ一里以内ノ地ニ在リテハ五時間以前ニ届出ルコトヲ得」ノ三十二字ヲ加ヘ次ニ「政談集會ノ屆書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ」ノ十九字ヲ加ヘ別項ト爲スヘシ



可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本條第四項ニ對スル特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

本條第四項及其ノ他修正案ナキ諸項ニ付テハ原案ヲ採用ス

ヘシ

可決

議長ハ末松謙澄君提出ノ集會及政社法改正案ハ修正案トシテ成立シ居ルヤ否ヤニ付異論起リ且之ニ對スル末松謙澄君ノ發言中議長ニ對シ不敬ノ語アリタルヨリ議場紛擾シタルヲ以テ暫時休憩ヲ命ス時ニ午後三時二十分ナリ

○

午後四時二分會議ヲ開ク

末松謙澄君<sup>三五番</sup>ハ過刻議長ニ對シテ發シタル不敬ノ語ハ之ヲ取消ス旨ヲ述フ

議長ハ集會及政社法改正案第二讀會ノ續會ヲ開ク旨及第三條ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

議長ハ末松謙澄君提出ノ集會及政社法改正案ハ修正案トシテ採用セサル旨ヲ告ク

議長ハ左ノ表決ヲ取ル  
原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第四條ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ  
異議ナシ

議長ハ第五條ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス



岡田良一郎君<sup>一九</sup>番<sup>八</sup>左ノ動議ヲ提出ス

「二 警察官」ノ次ニ左ノ十五字ヲ加フヘシ

三 公立私立學校教員生徒未成年者

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

岡田良一郎君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第六條ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第七條ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第八條第九條第十條第十一條第十二條第十三條第十四條ヲ逐次議題トナシ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十五條ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ特別委員ノ修正案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十六條ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十七條第十八條ヲ逐次議題トナシ討論ナキヲ認メ特別委員ノ修正案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ



異議ナシ

議長ハ第十九條ヨリ第二十八條マテヲ聯貫シテ議題トナシ討論ナキヲ認め特別委員ノ修正案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

加藤平四郎君二百九十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

直ニ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

可決

末松謙澄君五十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

決議ノ結果ヨリ生スル文字ノ整頓ハ議長ニ委任スヘシ

議長ハ末松謙澄君ノ動議ニ對シ討論ナキヲ認め之ヲ採用スル

ニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ討論ナキヲ認め本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル新聞紙法案箕浦勝八君三名提出ノ第三讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告シ討論ナキヲ認め本案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

植木枝盛君百八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ直ニ出版法案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ出版法案植木枝盛君五名提出ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ第一條ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認め原案ヲ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ



異議ナシ

議長ハ第二條ヲ議題トナシ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三條第四條ヲ逐次議題トナシ討論ナキヲ認め原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ  
異議ナシ

議長ハ第五條ヲ議題トナス

末松謙澄君<sup>五番十</sup>ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第五條第一項中「非賣品ハ著作者」ノ下「又ハ發行者」ノ五字ヲ加フヘシ

議長ハ先ツ本條第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

末松謙澄君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ本條第二項以下ニ付左ノ表決ヲ取ル

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第六條ヨリ第十條マテヲ聯貫シテ議題トナス旨ヲ宣告ス

末松謙澄君<sup>五番十</sup>ハ第六條ニ對シ左ノ修正動議ヲ提出ス

「相續者」ノ下ニ「又ハ第五項第三項ノ原本所有者」ノ十四字ヲ加フヘシ

議長ハ第六條ニ付左ノ表決ヲ取ル

末松謙澄君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ



可決

末松謙澄君五十八番ハ第七條ニ對シ左ノ修正動議ヲ提出ス

〔著作者〕ノ三字ヲ削リ〔發行者〕ノ氏名住所ノ下ニ「及發行ノ年月日」ノ七字ヲ加フヘシ

議長ハ第七條ニ付左ノ表決ヲ取ル

末松謙澄君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第八條第九條第十條ニ對シ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一條ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十二條ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

末松謙澄君五十八番ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

〔數〕ノ字ヲ削リテ〔他〕ノ字ヲ挿入スヘシ

可決

議長ハ第十三條ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

末松謙澄君五十八番ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

〔見做スヘシ〕ノ下〔但シ漢文ヲ國文ニ演譯スルモノヲ包含ス〕ノ

十八字ヲ加フヘシ

伊藤大八君二百七十八番ハ末松謙澄君ノ修正動議ニ反對スルノ演說ヲナス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

末松謙澄君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決



原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十四條第十五條第十六條第十七條第十八條第十九條  
第二十條第二十一條第二十二條ヲ逐次議題トナシ討論ナキヲ  
認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ  
異議ナシ

議長ハ第二十三條ヨリ第二十六條マテヲ聯貫シテ議題トナス  
旨ヲ宣告ス

末松謙澄君<sup>三五番</sup>ハ第二十三條ニ對シ左ノ修正動議ヲ提出ス

「出版」ノ二字ヲ削リテ「發行」ノ二字ヲ挿入スヘシ

議長ハ第二十三條ニ付左ノ表決ヲ取ル

末松謙澄君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二十四條第二十五條第二十六條ニ對シ討論ナキヲ認  
メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二十七條ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ特別委員ノ修

正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二十八條第二十九條ヲ聯貫シテ議題トナス旨ヲ宣告

ス

議長ハ便宜ノ爲メ左ノ表決ヲ取ル

第二十九條ヲ第二十七條トナス特別委員ノ修正案ヲ採用ス

ヘシ

可決

議長ハ延會ヲ命シ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ



午後六時八分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第十六



衆議院議事録第二卷第十六

明治二十四年十二月十五日(火曜日)

午後一時開場

出席政府委員

渡邊大藏次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 鐵道公債法案、私設鐵道買收法案ヲ政府ヨリ提出セラレ  
タリ

一 豊田實穎君、高木正年君ヨリ、吳鎮守府建物、練兵場及江田  
島兵學校建物ノ件ニ關スル質問ヲ鈴木昌司君、栗原亮一  
君ヨリ條約ニ關スル質問ヲ政府ニ提出セラレタリ

議長ハ渡邊治君ヨリ病氣ノ爲五週間ノ請暇書ヲ提出シタル旨  
ヲ告ケ之ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ



異議ナシ

百七十六

議長ハ書記官長ヲシテ吳鎮守府建物練兵場及江田島兵學校建物ノ件ニ關スル質問主意書(外田實穎君一名提出)及條約ニ關スル質問主意書(外鈴木昌司君一名提出)ヲ朗讀セシム

議長ハ議事日程ニ掲載シタル出版法案(外植木枝盛君五名提出)第二讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告シ第二十八條及第二十九條ヲ議題トナス  
植木枝盛君番百ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第二十七條 第十五條第十六條第二十條ニ違ヒ出版ヲ禁セラレタル文書圖書ヲ出版シタルトキハ著作者ヲ拾圓以上貳百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十七條第十八條ニ違ヒ發賣頒布ヲ禁セラレタル文書圖書ヲ發賣頒布スルトキハ發行者又ハ發賣頒布者罰前項ニ同シ但シ其未タ發賣頒布セサル文書圖書ハ之ヲ沒收ス

第二十八條 第十九條ヲ犯ストキハ著作者ヲ一月以上六月以下ノ輕禁錮又ハ貳拾圓以上貳百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十八條ヲ第二十九條トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

第二十九條ニ對スル植木枝盛君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

可決

第二十九條ノ次ニ一條ヲ加ヘ第二十八條ヲ第二十九條トスル植木枝盛君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

可決

第二十八條ニ對スル特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三十條ヲ議題トナス

植木枝盛君番百ハ左ノ修正動議ヲ提出ス



「第二十九條」ヲ「第二十七條」トナシ其ノ下ニ「第二十八條」ノ五字ヲ挿入スヘシ

議長ハ討論ナキヲ認メ植木枝盛君ノ修正動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三十一條第三十二條第三十三條第三十四條第三十五條第三十六條ヲ逐次議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

末松謙澄君五番ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第三十六條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フヘシ

第三十七條 此法ニ依リ出版スル雜誌ニシテ記載ノ事項若シ第二條ノ範圍外ニ涉ルトキハ内務大臣ハ此法ニ依ルコ

トヲ差止ムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ一個年ヲ經ルニ非サレハ此法ニ依ルコトヲ得ス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

末松謙澄君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三十七條ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル地租條例改正案鈴木昌司君ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員鈴木昌司君七番ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

河島醇君百九番 渡邊大藏次官折田兼至君六十八番 反對安田勳君百二番



三十四番 天野爲之君 二百三十八番 賛成ノ演説ヲナス

江橋厚君 六十五番 八左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ヲ選舉スヘシ其ノ投票ハ

各部ニ於テ之ヲ爲シ全體ニ付テ其ノ結果ヲ通算スヘシ

有友正親君 七百七番 八左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

江橋厚君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル船稅規則改正案（早川龍介君提出）ノ第一

讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ期讀セシム

本案提出議員早川龍介君（二百七十八番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

堀内忠司君（四百八十八番）ハ反對青樹英二君（二百五十八番）清水榮藏君（四百四十八番）ハ賛

成ノ演説ヲナス

野口巖君（九百六十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ否決ノ宣告ヲナシタルニ異議ノ申立アリタルヲ以テ氏

名點呼ヲ行ハシム

出席總數 百三十二名

可トスル者 六十八名

否トスル者 六十四名

可決



議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 高梨哲四郎君ノ提出ニ係ル東京米商會所ニ關スル質問

ニ對シ明十六日ヲ以テ答辯スル旨陸奥農商務大臣ヨリ

通牒アリタリ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時十分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第十七



衆議院議事錄第二卷第十七

明治二十四年十二月十六日(水曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

榎本外務大臣

陸奧農商務大臣

田中司法大臣

出席政府委員

尾崎法制局長官

渡邊大藏次官

伊藤海軍次官

辻文部次官

西村農商務次官



松本鐵道廳部長  
野田陸軍監督長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

- 一 内務省土木局長工學博士古市公威君ハ内務省所管事務政府委員仰付ラレタル旨政府ヨリ通牒アリタリ
- 一 末廣重恭君綾井武夫君ヨリ條約書ノ見解ニ關スル質問ヲ、美濃部貞亮君堀部勝四郎君ヨリ名古屋市所在鐵道廳用地ノ件ニ關スル質問ヲ、竹井懿貞君金尾稜嚴君佐々田懋君ヨリ北海道幌内及郁春別鐵道拂下處分ニ關スル質問ヲ政府ニ提出セラレタリ

一 金尾稜嚴君ヨリ國防會議ニ關スル上奏案ヲ、吉岡倭文磨君ヨリ島根縣隱岐國西郷港へ同縣出雲國三保關ヨリ海底電線架設ニ付建議案ヲ、阿部與人君ヨリ官有財產管理

法案ヲ提出セラレタリ

一 地租條例改正案審查特別委員ノ當選者ハ左ノ如シ

- 高木正年君
- 河野廣中君
- 鈴木昌司君
- 佐藤忠望君
- 伊東熊夫君
- 岩崎萬次郎君
- 室孝次郎君
- 權藤貫一君
- 田村惟昌君

一 海關稅法案審查特別委員長ニ河野廣中君同理事ニ關直彦君當選セラレタリ



議長ハ板倉胤臣君ヨリ病氣ノ爲ニ週間ノ請暇書ヲ提出セラレタル旨ヲ告ケ之ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ  
異議ナシ

請願委員長江原素六君八番二十八左ノ報告ヲナス

一 左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スヘキモノト議決セリ

菓子税則廢止ノ請願 十五通

菓子税則改正ノ請願 三通

酒造税則改正ノ請願 十二通

自家用料酒鑑札料廢止ノ請願 二通

賣藥規則改正ノ請願 十二通

賣藥印紙税規則改正ノ請願 十通

府縣管轄區域修正ノ請願 一通

北海道千島國ニ冬期航海及電信架

設ノ請願 一通

國庫金下附ノ請願 二通

左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スルヲ要セサル

モノト議決セリ

醬油税減額ノ請願 二通

神祇官再興ノ請願 一通

船車税廢止ノ請願 一通

質屋取締條例中削除ノ請願 一通

法律第三號第十二條改正ノ請願 四通

左ノ請願ハ參考トシテ選舉法改正案特別委員ヘ廻送ス

ヘキモノト議決セリ

選舉法改正ノ請願 五通



左ノ請願ハ前會ニ於テ議決セシモノト其ノ趣旨同シキ  
ヲ以テ共ニ院議ニ付スヘキモノト議決セリ

和漢醫師繼續ノ請願 十通

地租輕減ノ請願 四通

左ノ請願ハ既ニ議ニ付セラレシモノト其ノ趣旨同シキ  
ヲ以テ院議ニ付スヘキモノナルモ既ニ政府或ハ議員ノ  
提出案ニ依リ本院ノ議ニ上リ居ルヲ以テ參考トシテ各  
特別委員ニ迴送スヘキモノト議決セリ

地價特別修正ノ請願 四十四通

郡分合ニ關スルノ請願 十七通

新聞紙條例出版條例竝ニ集會及政

社法改正ノ請願 四通

左ノ請願ハ既ニ議決セシモノト其ノ趣旨同シキヲ以テ

院議ニ付スヘキモノトスルモ右ニ關スル議案ハ既ニ本  
院ノ通過ヲ經タルカ故ニ最早院議ニ付スルヲ要セサル  
モノト議決セリ

米國博覽會ニ關スルノ請願 二通

左ノ請願ハ既ニ議ニ上リタルモノト其ノ趣旨同シキヲ  
以テ政府委員ニ質問センカ爲メ後會ニ延期スヘキモノ  
ト議決セリ

特別輸出港新設ノ請願 一通

河川改修ニ關スル請願 二通

岐阜縣免稅ノ請願 二通

議長ハ議事日程ニ掲載シタル租稅特別處分法案（政府提出）ノ第一讀  
會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム  
渡邊大藏次官ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス



藤野政高君百十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ハ各部ヨリ一名ツ、選出スヘシ

議長ハ討論ナキヲ認メ藤野政高君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル明治七年以後ノ戦役ニ死歿シタル軍人軍屬ノ遺父母及祖父母扶助ニ關スル法律案（政府提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

尾崎法制局長官ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

堀越寛介君二百八十九番ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ハ各部ヨリ一名ツ、選出スヘシ

議長ハ討論ナキヲ認メ堀越寛介君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル農會法案（政府提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

陸奥農商務大臣ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

藤野政高君百十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ハ各部ヨリ一名ツ、選出スヘシ

議長ハ討論ナキヲ認メ藤野政高君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

東尾平太郎君百四十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス



議事日程ヲ變更シテ田畑地價特別修正法案ヲ議スヘシ  
陸奥農商務大臣ハ高梨哲四郎君ノ提出ニ係ル米商會社ニ關ス  
ル質問ニ對シ答辯ヲナス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

東尾平太郎君ノ動議ヲ採用スヘシ

議長ハ可決ノ宣告ヲナシタルニ異議ノ申立アリタルニ依リ氏  
名點呼ヲ行ハシム

出席總員

二百五十三名

可トスル者

百三十三名

否トスル者

百十九名

可否ノ數ニ加ハラサル者 一

可決

議長ハ暫時休憩ヲ命ス時ニ午後三時四十分ナリ

○

午後三時五十五分會議ヲ開ク

議長ハ田畑地價特別修正法案（天春文衛君提出）第一讀會ノ續會ヲ開

ク旨ヲ宣告ス

高梨哲四郎君（二百二十番）神鞭知常君（二百八番）反對角利助君（六百五十八番）

賛成ノ演說ヲナス

藤野政高君（五百十八番）左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル條約改正ニ關スル建議案（前山子田君案）



外二名ノ祕密會議ヲ開ク旨ヲ宣告シ傍聽人ノ退去ヲ命ス時ニ  
午後五時十分ナリ  
議長ハ午後六時十八分ニ至リ祕密會議ヲ閉チ次回ノ議事日程  
ヲ報告シテ散會セシム



衆議院議事錄

第二卷 第十八



明治二十四年十二月十七日(木曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

後藤 遞信大臣

高島 陸軍大臣

品川 內務大臣

出席政府委員

尾崎 法制局長官

渡邊 大藏次官

岡澤 陸軍次官

伊藤 海軍次官

三好 司法次官



平田法制局部長  
野田陸軍監督長  
本宿海軍主計總監  
松本鐵道廳部長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 佐藤里治君神野良君八卷九萬君關野善次郎君谷元道之君河島醇君杉田定一君是恒眞楫君中村彌六君鈴木昌司君佐々田懋君山瀬幸人君菊池九郎君白井遠平君ヨリ鐵道擴張法案ヲ佐藤里治君神野良君八卷九萬君關野善次郎君谷元道之君河島醇君杉田定一君是恒眞楫君中村彌六君鈴木昌司君佐々田懋君山瀬幸人君菊池九郎君白井遠平君伊藤大八君ヨリ官設鐵道會計法改正案ヲ提出セ

一 昨日ノ決議ニ係ル特別委員ノ當選者ハ左ノ如シ  
租稅特別法案審查特別委員

田中正造君  
佐藤敏郎君  
川眞田德三郎君  
山中隣之助君  
尾崎行雄君  
成田直衛君  
朝倉親爲君  
田中源太郎君  
伊藤大八君

明治七年以後ノ戰役ニ死歿シタル軍人軍屬ノ遺父母及祖父母扶助ニ關スル法律案審查特別委員



山崎友親君  
 松村文次郎君  
 内藤利八君  
 齋藤勘七君  
 影山秀樹君  
 十文字信介君  
 香月恕經君  
 小林樟雄君  
 十時一郎君

農會法案審査特別委員

加藤六藏君  
 阿部興人君  
 新井 毫君

高津仲次郎君  
 鹽田 奥造君  
 鈴木万次郎君  
 永田定右衛門君  
 室 孝次郎君  
 佐々木正藏君

議長ハ議事日程ニ掲載シタル鐵道公債法案(提出府)ノ第一讀會ヲ  
 開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム  
 品川内務大臣、高島陸軍大臣ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス  
 議長ハ本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員選舉ノ方法ハ後刻ヲ  
 以テ之ヲ議スル旨ヲ告ク  
 議長ハ議事日程ニ掲載シタル私設鐵道買收法案(提出府)ノ第一讀  
 會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム



品川内務大臣ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

田艇吉君十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案及鐵道公債法案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ數ハ各十八名トシ其ノ投票ハ各部ニ於テ之ヲナシ全體ニ付テ通算スヘシ

堀内忠司君四十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案及鐵道公債法案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ハ各案ニ對シ各部ヨリ各一名ツ、選出スヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

田艇吉君ノ動議ヲ採用スヘシ

議長ハ可決ノ宣告ヲナシタルニ異議ノ申立アリタルヲ以テ氏名點呼ヲ行ハシム

出席總員

二百十八名

可トスル者

百十五名

否トスル者

百三名

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル郡制改正法律案森東一郎ノ第一

讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員森東一郎君六十八番ハ本案ヲ撤回センコトヲ要求スル旨ヲ述フ

議長ハ森東一郎君ノ要求ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル治水ニ關スル建議案湯本義憲君ヲ議事ニ付スル旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

湯本義憲君二百六十八番ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ討論ナキヲ認め左ノ表決ヲ取ル



本案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル市制追加法律案(風間信吉君ノ第

二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

朝長慎三君七百八十八番ノ修正動議ヲ提出ス

及其代理者ノ五字ヲ削ルヘシ

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

朝長慎三君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ

可決

中村榮助君二百三十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

只今ノ決議ヲ以テ第三讀會ノ確定決議トナスヘシ

議長ハ討論ナキヲ認メ中村榮助君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル商法及商法施行條例ノ一部施行

ニ關スル法律案(渡邊又三郎君提出)ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官

ヲシテ之ヲ朗讀セシム

元田肇君二百六十一番ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ヲ付託スヘシ

議長ハ第二讀會ニ於テ議案ノ審査ヲ特別委員ニ付託スルハ違

則ナリトノ議論起リタルヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

元田肇君ノ動議ヲ會議ニ付スヘシ

否決

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異



議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

伊藤大八君二百七番ハ左ノ動議ヲ提出ス

直ニ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

伊藤大八君ノ動議ヲ採用スヘシ

議長ハ否決ノ宣告ヲナシタルニ異議ノ申立アリタルヲ以テ氏

名點呼ヲ行ハシム

出席總員 百二十八名

可トスル者 六十四名

否トスル者 六十四名

可否ノ數同一ナルヲ以テ議長ハ否決ノ宣告ヲナス

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時三

十五分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第十九



明治二十四年十二月十八日(金曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

松方內閣總理大臣兼大藏大臣

大木文部大臣

榎本外務大臣

後藤遞信大臣

樺山海軍大臣

陸奧農商務大臣

高島陸軍大臣

田中司法大臣

出席政府委員



尾崎法制局長官  
 林 外務次官  
 渡邊 大藏次官  
 岡澤 陸軍次官  
 伊藤 海軍次官  
 三好 司法次官  
 辻 文部次官  
 西村 農商務次官  
 河津 遞信次官  
 大森 內務省縣治局長  
 小松原 內務省警保局長  
 古市 內務省土木局長  
 野田 陸軍監督長

本宿海軍主計總監  
 松本 鐵道廳部長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 內務省警保局長小松原英太郎君內務省縣治局長大森鍾  
 一 君ハ內務省所管事務政府委員仰付ラレタル旨政府ヨ  
 リ通牒アリタリ  
 一 昨日ノ決議ニ係ル特別委員ノ當選者ハ左ノ如シ  
 鐵道公債法案審査特別委員

武 富 時 敏 君  
 小 里 賴 永 君  
 改 野 耕 三 君  
 影 山 秀 樹 君  
 加 藤 平 四 郎 君



私設鐵道買收法案審查特別委員

藤田茂吉君  
魚住逸治君  
石原半右衛門君  
小坂善之助君  
東尾平太郎君  
山田東次君  
湯淺治郎君  
飯村丈三郎君  
天野三郎君  
神野良君  
楠本正隆君  
八卷九萬君  
竹井懿貞君

松田正久君  
山田武甫君  
工藤行幹君  
石阪昌孝君  
三崎龜之助君  
中野武營君  
關野善次郎君  
豐田文三郎君  
佐々田懋君  
高津仲次郎君  
石田貫之助君  
鈴木昌司君



新井 毫君  
 清水 宗徳君  
 島田 三郎君  
 石原 信樹君  
 真中 忠直君  
 河島 醇君

一 地租條例改正案審査特別委員長ニ河野廣中君、同理事ニ高木正年君、農會法案審査特別委員長ニ鹽田奥造君、同理事ニ永田定右衛門君當選セラレタリ

一 官城縣佐藤運宜君ハ同縣第五區補闕選舉ニ當選シ本日參院セラレタリ

議長ハ増田繁幸君ヨリ病氣ニ依リ三府三十縣郡分合法案審査特別委員ノ辭任ヲ申出ラレタルニ付之ヲ許スニ異議ノ有無ヲ

諮フ

異議ナシ

議長ハ増田繁幸君ノ補闕トシテ十文字信介君ヲ三府三十縣郡分合法案審査特別委員ニ指名シタル旨ヲ告ク

議長ハ議事日程ニ掲載シタル豫算案ノ大體議ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

松方總理大臣ハ豫算委員ノ豫算修正案ニ同意セサル旨ヲ演説ス

河野廣中君<sup>十三番</sup>ハ豫算委員ノ豫算修正案ニ贊成、井上角五郎君<sup>十七番</sup>ハ反對ノ演説ヲナス

井上角五郎君<sup>十七番</sup>ハ左ノ動議ヲ提出ス

明治二十五年度歳入歳出總豫算修正案竝ニ各特別會計豫算修正案ハ政府ノ已ニ不同意ヲ表シタルモノナレハ本院ハ之



ヲ豫算總會ニ付スルニ先チ特別委員九名ヲ全院ニテ選舉シ  
政府ト協議セシメ適當ノ修正案ヲ調製セント欲ス

議長ハ豫定ノ時刻ニ達シタルヲ以テ豫算案ノ議事ヲ延會スル  
旨ヲ宣告ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル北海道議會法律案(高津仲次ノ第

一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ其ノ朗讀ヲ始メシメシ

モ議員中ヨリ朗讀ヲ省略スルノ要求アリタルヲ以テ之ヲ採用

スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

島田三郎君五十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

議事日程ヲ變更シテ豫算案ノ議事ヲ繼續スヘシ

可決

議長ハ暫時休憩ヲ命ス時ニ午後三時十五分ナリ

午後三時五十七分會議ヲ開ク

議長ハ引續キ豫算案大體議ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

末廣重恭君二百九十六番岩崎萬次郎君二百三十一番ハ豫算委員ノ修正案ニ

賛成五十嵐力助君七百四十七番粟屋品三君二百五十八番反對ノ演說ヲナ

ス

内藤利八君八十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

議長ハ内藤利八君ノ動議ニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ豫算案ノ議事ハ先例ニ依リ歳出ヲ先ニスルニ異議ノ有

無ヲ諮フ

異議ナシ



議長ハ左ノ表決ヲ取ル

井上角五郎君ノ動議ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ時已ニ迫リタルヲ以テ延會ヲ命シ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時十三分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第二十



明治二十四年十二月十九日(土曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

榎本外務大臣

樺山海軍大臣

高島陸軍大臣

田中司法大臣

出席政府委員

林外務次官

渡邊大藏次官

岡澤陸軍次官

伊藤海軍次官



三好司法次官  
辻文部次官  
西村農商務次官  
河津遞信次官  
大森内務省縣治局長  
小松原内務省警保局長  
古市内務省土木局長  
野田陸軍督長  
本宿海軍主計總監  
松本鐵道廳部長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 田中正造君ヨリ足尾銅山鑛毒ノ件ニ關スル質問ヲ政府

ニ提出セラレタリ  
高梨哲四郎君ヨリ明治二十三年法律第六十二號改正案

ヲ提出セラレタリ

一 租稅特別處分法案審査特別委員長ニ尾崎行雄君、同理事

ニ田中源太郎君、明治七年以後ノ戰役ニ死歿シタル軍人

軍屬ノ遺父母及祖父母扶助ニ關スル法案審査特別委

員長ニ小林樟雄君、同理事ニ内藤利八君、鐵道公債法案審

査特別委員長ニ楠本正隆君、同理事ニ天野三郎君、私設鐵

道買收法案審査特別委員長ニ山武甫君、同理事ニ中野

武營君當選セラレタリ

議長ハ松延珖君ヨリ病氣ノ爲三週間ノ請暇書ヲ提出セラレタ  
ル旨ヲ告ケ之ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル豫算案ノ會議ヲ開ク旨ヲ宣告シ



外務省所管第一款ヲ議題トナシ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム  
榎本外務大臣ハ外務省所管全體ニ付原案ヲ維持スルノ演說ヲ  
ナス

議長ハ本會議ハ第二讀會ノ性質ヲ有スル旨ヲ告ク

議長ハ議員中ヨリ全體ヲ議題トナスノ要求アリタルヲ以テ外  
務省所管全體ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

箕浦勝人君八百五十三番浦信六君九十二番岡田良一郎君九十八番豫算委  
員ノ修正案ニ贊成ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管第一款ヨリ第二款マテヲ議題トナシ書記官  
ヲシテ之ヲ朗讀セシム

大森内務省縣治局長古市内務省土木局長ハ原案ヲ維持スルノ  
演說ヲナス

鈴木重遠君四百七十八番豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナ  
ス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管第三款ヨリ第四款マテヲ議題トナス旨及其  
ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

古市内務省土木局長小松原内務省警保局長大森内務省縣治局  
長ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ



可決

議長ハ内務省所管第十一款ヨリ第十六款マテヲ議題トナス旨  
及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

大森内務省縣治局長小松原内務省警保局長ハ原案ヲ維持スル  
ノ演說ヲナス

堀内賢郎君番十二ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ政府ヨリ左ノ通牒アリタル旨ヲ報告ス

本月九日ヲ以テ提出シタル明治二十四年度歳入歳出總豫算  
追加案富山福岡二縣下水害費補助及岐阜愛知二縣下土木費  
補助ノ件ハ緊急事件ナルヲ以テ至急議決アラシコトヲ求メ

タリシニ提出以來已ニ十日ニ及フモ未タ委員ノ報告ニ接セ  
ス因テ委員ヲシテ報告ヲ提出セシメ速ニ本會議ニ付シ議決  
セラレンコトヲ望ム

明治二十四年十二月十九日

内閣總理大臣伯公方正義

衆議院議長中島信行殿

議長ハ大藏省所管第一款ヨリ第三款マテヲ議題トナス旨及其  
ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス  
渡邊大藏次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス  
中野武營君六百二十八番ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナ  
ス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ第一款ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ



可決

議長ハ第二款第三款ニ付テハ修正案ナキヲ以テ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ  
異議ナシ

議長ハ大藏省所管第四款ヨリ第十款マテヲ議題トナス旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

渡邊大藏次官ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認め左ノ表決ヲ取

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ大藏省所管第十一款ヨリ第十六款マテヲ議題トナス旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

渡邊大藏次官ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

中野武營君六百二十八番豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演説ヲ山

中隣之助君二百三十八番第十三款第二項ニ付原案ヲ維持スルノ演

説ヲナス

議長ハ討論ナキヲ認め第十一款第十二款第十三款第十四款ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十五款第十六款ニ付テハ修正案ナキヲ以テ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時八分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第二十一



明治二十四年十二月二十一日(月曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

大木 文部大臣

樺山 海軍大臣

田中 司法大臣

出席政府委員

岡澤 陸軍次官

伊藤 海軍次官

三好 司法次官

辻 文部次官

河津 遞信次官



野田陸軍監督長  
本宿海軍主計總監  
松本鐵道廳部長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 金尾稜嚴君ヨリ軍事上政府委員ノ答辯ニ關スル質問及  
陸軍中將小澤武雄君辭職願ノ旨趣ニ關スル質問ヲ政府  
ニ提出セラレタリ

一 箕浦勝人君武富時敏君三崎龜之助君大東義徹君ヨリ外  
交文書ノ公示ニ關スル建議案ヲ、丹後直平君ヨリ松ヶ崎  
港開放ノ建議案ヲ、長谷川泰君鈴木万次郎君ヨリ西京ニ  
帝國大學ヲ新設スル建議案ヲ、山中隣之助君ヨリ銀行條  
例改正法律案ヲ提出セラレタリ

地租條例改正案審查特別委員理事高木正年君三十一番審查ノ經

過及結果ヲ報告ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル田畑地價特別修正法案(天春文衛君外二名)  
提出ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ其ノ第一條ヲ朗  
讀セシム

田中源太郎君二百五十九番ハ第一條ヲ削除スルノ演說、東尾平太郎君  
四百五十八番ハ特別委員ノ修正案ヲ贊成スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認め左ノ表決ヲ取ル

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二條ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

山口千代作君七百七十八番島津忠貞君四百八十八番ハ反對、菊池侃二君六百四十八番

贊成ノ演說ヲナス

加藤六藏君五百八十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス



討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三條ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

光妙寺三郎君二百九番大岡育造君七十八番ハ第三條ヲ削除スルノ演

説三崎龜之助君二百八十五番ハ原案ヲ賛成スルノ演説ヲナス

討論終局ノ動議ヲ提出スルモノアルニ由リ議長ハ左ノ表決ヲ採ル

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第四條ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

奈須川光實君二百五十五番ハ第四條ヲ削除スルノ演説ヲナス

加藤六藏君五十五番ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第五條第六條第七條ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

高梨哲四郎君二百五十八番ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第六條第七條ヲ削除スヘシ



倉田準五郎君百一ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第五條中「府縣知事」ノ下「ヲシテ」ノ三字ヲ削リ「ノ」ノ一字ヲ挿入スヘシ

末廣重恭君二百九ハ原案ヲ賛成スルノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認め左ノ表決ヲ取ル

倉田準五郎君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

可決

高梨哲四郎君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第八條ヨリ第十三條マテヲ議題トナス旨ヲ宣告ス  
議長ハ討論ナキヲ認め左ノ表決ヲ取ル

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十四條ヨリ第十七條マテヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

高梨哲四郎君百二十ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第十四條ヲ削除スヘシ

議長ハ討論盡キタルヲ認め左ノ表決ヲ取ル

高梨哲四郎君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ衆議院規則第九十七條ニ依リ左ノ表決ヲ取ル

直ニ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

可決



議長ハ本案ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス  
坪田繁君<sup>九十八番</sup>ハ本案ニ反對スルノ演說ヲナス  
脇榮太郎君<sup>一百二十番</sup>ハ左ノ動議ヲ提出ス  
討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ全體ヲ採用スヘシ

可決

駒林廣運君<sup>二百二十四番</sup>ハ左ノ動議ヲ提出ス

地租條例改正案ヲ明日ノ議事日程第一ニ掲クヘシ  
可決

議長ハ地租條例改正案ヲ明日ノ議事日程第一ニ掲クルコトハ  
政府ノ同意ヲ求メサルヘカラサルニ由リ今假ニ之ヲ末尾ニ掲  
クル旨ヲ告ケ時已ニ迫リタルヲ以テ次回ノ議事日程ヲ報告シ  
テ散會セシム時ニ午後五時四十五分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第二十二



衆議院議事錄第二卷第二十二

明治二十四年十二月二十二日(火曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

大木文部大臣

榎本外務大臣

樺山海軍大臣

陸奧農商務大臣

田中司法大臣

出席政府委員

尾崎法制局長官

渡邊大藏次官

岡澤陸軍次官



伊藤海軍次官  
 三好司法次官  
 辻文部次官  
 西村農商務次官  
 河津遞信次官  
 野田陸軍監督長  
 本宿海軍主計總監

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

- 一 海上衝突豫防法案(政府提出)ヲ貴族院ヨリ送付セラレタリ
- 一 田中正造君ヨリ神戸造船所、北海道幌内郁春別鐵道及炭礦、陸中釜石鑛山、阿仁及院內鑛山拂下ノ件ニ關スル質問ヲ政府ニ提出セラレタリ
- 一 鈴木万次郎君、長谷川泰君、宇都官平一君、加藤平四郎君、高

田早苗君ヨリ下等手工學校設置建議案ヲ中村彌六君ヨリ鑛業條例改正案ヲ鈴木万次郎君、長谷川泰君、宇都官平一君ヨリ中學校令改正建議案及高等中學校官制改正建議案ヲ朝倉親爲君ヨリ電信線路新設建議案ヲ提出セラレタリ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル明治七年以後ノ戰役ニ死歿シタル軍人軍屬ノ遺父母及祖父母扶助ニ關スル法律案(政府提出)第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

明治七年以後ノ戰役ニ死歿シタル軍人軍屬ノ遺父母及祖父母扶助ニ關スル法律案審查特別委員長小林樟雄君二百番四ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル  
 本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ



可決

議長ハ衆議院規則第九十一條ニ依リ直ニ本案ノ第二讀會ヲ開クニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ其ノ第一條ヲ朗讀セシム

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二條ヨリ第七條マテヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ衆議院規則第九十七條ニ依リ直ニ本案ノ第三讀會ヲ開クニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ全體ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル豫算案ノ議事ヲ開ク旨及陸軍省所管歳出經常部全體ヲ議題トナシ其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

野田陸軍監督長ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

駒林廣運君二百二十四番中村榮助君二百三十八番ハ豫算委員ノ修正案ヲ維



持スルノ演説ヲナス

二百四十二

議長ハ討論盡キタルヲ認メ第一款第二款ニ付左ノ表決ヲ取ル  
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ  
可決

議長ハ第三款第四款第五款ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ海軍省所管歳出經常部全體ヲ議題トナス旨及其ノ朗讀  
ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

樺山海軍大臣ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ議事日程ニ於テ本案ノ議事ヲ午後四時マテト定メ置キ  
タルモ必要ト認ムルニ付引續キ本案ノ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス  
杉田定一君<sup>百五番</sup>中村彌六君<sup>百六番</sup>島田三郎君<sup>八五番</sup>ハ原案ニ反對ス

ルノ演説ヲナス

議長ハ延會ヲ命シ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ  
午後四時四十六分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第二十三



衆議院議事錄第二卷第二十三

明治二十四年十二月二十三日(水曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

大木 文部大臣

榎本 外務大臣

後藤 遞信大臣

陸奧 農商務大臣

田中 司法大臣

出席政府委員

渡邊 大藏次官

伊藤 海軍次官

三好 司法次官



辻 文部次官

西村 農商務次官

河津 遞信次官

大森 内務省縣治局長

野田 陸軍監督長

本宿 海軍主計總監

松本 鐵道廳部長

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 富山縣地方稅ニ對スル國庫補助金ニ關スル井上角五郎

君ノ質問ニ對シ品川内務大臣ヨリ、小澤陸軍中將免官ノ

旨趣及軍事上政府委員ノ答辯ニ關スル金尾稜嚴君ノ質

問ニ對シ高島陸軍大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一 中野武營君内藤利八君ヨリ地押調査ニ關スル質問ヲ政

府ニ提出セラレタリ

私設鐵道買收法案審查特別委員理事中野武營君六番二十八審查

ノ經過及結果ヲ報告ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル豫算案ノ議事ヲ開ク旨及海軍省

所管歳出經常部全體逐項會議ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

本宿海軍主計總監伊藤海軍次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナ

ス

井上角五郎君二番十八豫算委員ノ修正案ニ反對、高木正年君七番十

末廣重恭君二百九ハ賛成ノ演說、白井遠平君八十八原案ヲ賛成

スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決



議長ハ司法省所管歳出經常部全體ヲ議題トナス旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

田中司法大臣三好司法次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

丸山督君<sup>三十五番</sup>ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認め左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ文部省所管歳出經常部ニ移リ第一款ヲ議題トナス旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

大木文部大臣辻文部次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

工藤行幹君<sup>二百三十二番</sup>ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

ス

議長ハ討論盡キタルヲ認め左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款第一項ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

辻文部次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

長谷川泰君<sup>二百三十八番</sup>ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

ス

議長ハ討論盡キタルヲ認め左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款第二項ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

辻文部次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

島田三郎君<sup>五十八番</sup>ハ其ノ提出ニ係ル豫算委員ノ修正案ニ對スル

修正案ノ趣旨ヲ辯明ス



佐々木正藏君二百八十六番ハ左ノ動議ヲ提出ス

文部省所管經常部第二款中高等師範學校第二第四第五高等  
中學校ヲ査定案ニ廢除シアルヲ適當ノ修正ヲナシ原案ニ復  
スル爲メ更ニ特別委員九名ヲ選舉スヘシ

佐竹義和君六百九十八番ハ豫算委員ノ修正案ニ贊成、橋本久太郎君八百  
十二番ハ豫算委員ノ修正案ニ對スル大東義徹君外四名提出ノ修  
正案ニ贊成スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

佐々木正藏君ノ動議ヲ採用スヘシ

否決

大東義徹君外四名提出ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時五

十四分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第二十四



衆議院議事錄第二卷第二十四

明治二十四年十二月二十四日(木曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

大木文部大臣

榎本外務大臣

後藤遞信大臣

陸奧農商務大臣

田中司法大臣

出席政府委員

尾崎法制局長官

渡邊大藏次官

岡澤陸軍次官



辻 文部次官

西村 農商務次官

河津 遞信次官

平田 法制局部長

野田 陸軍監督長

本宿 海軍主計總監

松本 鐵道廳部長

議長 田真議長津ハ本日議長中島信行君支障アルヲ以テ自ラ議長

席ニ著ク旨ヲ告ケ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 佐々田懋君渡邊又三郎君岡崎運兵衛君ヨリ樺山海軍大

臣ノ演說ニ關スル質問ヲ河野廣中君松田正久君山田武

甫君山田東次君横堀三子君ヨリ樺山海軍大臣ノ演說ニ

關スル質問ヲ田中正造君ヨリ小坂銀山拂下ニ關スル質

問ヲ淺野順平君ヨリ石川縣會議員拘引ノ件ニ關スル質

問ヲ政府ニ提出セラレタリ

一 綾井武夫君ヨリ酒造稅則第二十一條修正案ヲ綾井武夫

君堀部勝四郎君本間直君三崎龜之助君ヨリ徵兵令第十

七條修正案ヲ丹後直平君西尾傳藏君豐田文三郎君天野

三郎君ヨリ市制町村制修正案ヲ提出セラレタリ

徵兵令第三條修正案審查特別委員長江原素六君ハ審查ノ經過

及結果ヲ報告ス

徵兵令第三條修正案審查特別委員天野三郎君外二名ヨリ少數

者ノ意見ヲ提出ス

佐藤里治君六百四十八番左ノ動議ヲ提出ス

本員外十三名ノ提出ニ係ル鐵道擴張法案ノ第一讀會ヲ明日

ノ議事日程第一ニ掲ケ其ノ結果如何ニ依リテ本案第一讀會



ノ續會ヲ開クヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル私設鐵道買收法案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

後藤遞信大臣渡邊大藏次官岡澤陸軍次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

石田貫之助君二百七十八番ハ反對粟屋品三君二百五十八番ハ贊成ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル豫算案ノ會議ヲ開ク旨及文部省所管歳出經常部ノ第二款第三款第四項第五項ヲ議題トナス旨

ヲ宣告ス

辻文部次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款第六項ヨリ第九項マテヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

辻文部次官大木文部大臣ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

豊田文三郎君三百七十八番其ノ提出ニ係ル豫算修正案ノ趣旨ヲ辯

明ス

長谷川泰君三百十八番豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

櫻井徳太郎君八百四十八番左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ



可決

議長ハ衆議院規則第二百二十七條ニ依リ無名投票ヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

豊田文三郎君ノ修正案ヲ採用スヘシ

出席總員 百八十六名

可トスル者 八十七名

否トスル者 九十九名

否決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款第十項ヨリ第十四項マテ及第三款ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認め左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ農商務省所管歳出經常部第一款第二款ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

陸奥農商務大臣西村農商務次官ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

小間肅君 九百二十八番 豫算委員ノ修正案ヲ維持田中正造君 四百八番 成ノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認め左ノ表決ヲ取ル  
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ延會ヲ命シ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ



午後六時三十分ナリ



衆議院議事錄

第二卷 第二十五



明治二十四年十二月二十五日(金曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

後藤 遞信大臣

出席政府委員

渡邊 大藏次官

岡澤 陸軍次官

伊藤 海軍次官

三好 司法次官

辻 文部次官

西村 農商務次官

河津 遞信次官



大森内務省縣治局長

古市内務省土木局長

野田陸軍監督長

本宿海軍主計總監

松本鐵道廳部長

議長副議長津田真道君ハ本日議長中島信行君所勞ナルヲ以テ自ラ議長席ニ著ク旨ヲ告ケ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一 元田肇君牧朴真君今井磯一郎君ヨリ官制改革上奏案ヲ、小間肅君改野耕三君室孝次郎君ヨリ郵便條例改正法案ヲ、鈴木万次郎君鹽田奥造君ヨリ菓子稅則廢止案ヲ提出セラレタリ

豫算委員長松田正久君二百四十九番ハ富山福岡兩縣ノ水害岐阜愛知兩縣ノ震災ニ付明治二十四年度歲入歲出總豫算追加案ニ關ス

ル審査ノ經過及結果ヲ報告ス

岩崎萬次郎君二百三十一番ハ左ノ動議ヲ提出ス

豫算案歲出經常部全體ノ逐項會議ヲ終リタル後直ニ地租條例改正案第一讀會ノ續會ヲ開クヘシ

議長ハ岩崎萬次郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ右ノ決議ニ基キ議事日程ノ變更ニ付直ニ政府ノ同意ヲ

求ムル旨ヲ告ケ議事日程ニ掲載シタル豫算案ノ會議ヲ開ク旨

及農商務省所管歲出經常部第三款ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

西村農商務次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

鈴木万次郎君六百八十八番ハ大東義徹君外四名ノ提出ニ係ル豫算修

正案ニ賛成、田中正造君四百八番ハ原案ニ反對、中村彌六君六百六十九番小間肅

君二百九十八番ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス



議長ハ過刻本院ノ決議ニ依リテ議事日程ノ變更ニ付政府ノ同意ヲ求メタルニ只今不同意ノ通牒アリタル旨ヲ告ク  
議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

大東義徹君外四名ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ  
可決

議長ハ第四款第五款ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

西村農商務次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

小間肅君九百二十八番ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持佐々木正藏君八百六十六番ハ原案ヲ賛成スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル  
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ遞信省所管歲出經常部全體ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

後藤遞信大臣河津遞信次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

小間肅君九百二十八番ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持波多野傳三郎君七百七十八番ハ原案ニ反對ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル  
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管歲出臨時部第一款第十款マテヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

大森内務省縣治局長古市内務省土木松本鐵道廳部長ハ原

案ヲ維持スルノ演說ヲナス  
阿部興人君五百五十八番ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持湯本義憲君六百六十八番

ハ清水榮藏君ニ代リ清水榮藏君ノ提出ニ係ル豫算修正案ノ趣旨ヲ辯明ス



議長ハ討論盡キタルヲ認メ第三款第十一項ニ付左ノ表決ヲ取  
ル

清水榮藏君ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第一款ヨリ第十款マテニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十一款ヨリ第十三款マテヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

大森内務省縣治局長古市内務省土木局長ハ原案ヲ維持スル

演説ヲナス

阿部興人君五番十ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持岡田良一郎君九番十

ハ原案ヲ賛成スルノ演説ヲナス

鈴木万次郎君百八十八番ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ第十二款ニ付左ノ表決ヲ取ル

佐々木正藏君ノ提出ニ係ル豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第十一款ヨリ第十三款マテニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ大藏省所管歳出臨時部全體ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

渡邊大藏次官ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

中野武營君百二十八番ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演説ヲナ

ス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル



豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ陸軍省所管歳出臨時部全體ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

野田陸軍監督長ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

島田三郎君五十八番ハ大東義徹君外四名決ヲ取豫算修正案ノ趣旨ヲ辯

明ス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ第一款第一付左ノ表決ヲ取ル

大東義徹君外四名ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ其ノ他ノ諸款ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ海軍省所管歳出臨時部全體ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

伊藤海軍次官本宿海軍主計總監ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

岡田良一郎君九十一番ハ原案ヲ賛成スルノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ司法省所管歳出臨時部全體ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

三好司法次官ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ文部省所管歳出臨時部全體ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

辻文部次官ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス



議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル  
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ  
可決

議長ハ農商務省所管歳出臨時部全體ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス  
西村農商務次官ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル  
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ  
可決

議長ハ遞信省所管歳出臨時部全體ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス  
小坂善之助君番百七ハ原案ヲ賛成スルノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル  
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ  
可決

地租

可決

議長ハ延會ヲ命ジ

午後六時五十三分

是日午後八時三十分

朕帝國憲法第七條ニ依リ

上ノ動議ヲ提出ス

議事日誌 第一 掲クヘシ

議事日程ヲ報告シ

テ散會セシム

議院ノ解散ヲ命ス



